

学校給食費についてお知らせします

日頃より、学校給食へのご理解ご協力ありがとうございます。我孫子市の「現在の学校給食費」と「実際にかかっている給食費」についてお知らせします。

学校給食の運営に必要な経費のうち、食材料費は、原則、保護者の皆様に実費をご負担いただくものとなっていますが、昨今、社会全体の物価高騰が進む中、食材料費も高騰しており、現在の保護者からの徴収額では賄えていない状況が続いています。

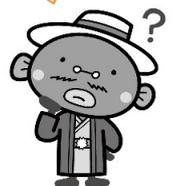
これまで、市では、保護者の負担を軽減するための学校給食運営への支援として、第3子以降無償化及び第1子・第2子への月額1,000円の支援金(下表b)給付に加え、食材料費の高騰分についても、保護者負担に転嫁することなく、国からの時限的な交付金を財源とし、学校給食を運営してきたところです。

しかし、物価高騰分の財源としていた国の交付金(下表d)が令和6年度で終了することや、市の厳しい財政状況を鑑み、令和7年度以降は、保護者から徴収する学校給食費について見直しを検討しています。方針が定まりましたら、保護者あてのお手紙をお配りし、市や学校のホームページ等でもご案内する予定です。

【現在の学校給食費と実際にかかっている給食費】

区分	小学校		中学校	
	1食	月額	1食	月額
a. 現在の学校給食費	270円	4,500円	320円	5,300円
b. 市の支援金 第1子・第2子支援金	60円	1,000円	60円	1,000円
c. 保護者負担額 (a-b)	210円	3,500円	260円	4,300円
d. 市の補助金 物価高騰分(国の交付金活用)	62円	1,000円	88円	1,450円
合計 (b+c+d) 実際にかかっている給食費	332円	5,500円	408円	6,750円

食材料費は高騰しているのに、保護者負担が変わっていないのは、どうしてうな？



我孫子市では、以下の補助事業を実施しています。

1. 学校給食費支援金(令和5年度実績 約1億1,400万円) 県の補助金を一部活用
第1子・第2子の給食費を毎月1,000円分減額するための支援金(上表b)、第3子以降の給食費無償化、食物アレルギー等給食代替弁当持参者への支援として
2. 学校給食費負担軽減等補助金(令和5年度実績 約7,600万円) 国の交付金を活用
物価高騰分を各学校に補助金として給付(上表d)

～今後も学校給食を生きた教材とし、食育を推進していきます～

我孫子市では、引き続き全小中学校において自校方式による、安心安全な給食を提供していきます。また、我孫子の子ども達の健やかな成長のため、各学校にいる栄養教諭・学校栄養職員がコーディネーターとなり、学校全体で食育に取り組んでまいります。

※このお手紙の内容の詳細については、我孫子市ホームページにも掲載しています。

お問い合わせ 我孫子市教育委員会 学校教育課
保健給食係 (Tel 04-7185-1267)

市ホームページ
QRコード



我孫子市のホームページ上でのご案内は、下記の URL をご参照ください。

「我孫子市の学校給食の現状と学校給食費」

https://www.city.abiko.chiba.jp/kosodate/gakko_houkago/shogaku_chugaku/kyushoku/gakkoukyuusyokuhi.html